

文部科学大臣杯 骨髄バンクチャリティー 第10回全日本フルコンタクト空手道選手権大会

出場選手募集要項

1. 大会名:文部科学大臣杯 骨髄バンクチャリティー 第10回全日本フルコンタクト空手道選手権大会

2. 開催日:2026年5月30日(土)～5月31日(日)

3. 会場:京王アリーナ TOKYO(東京都調布市西町290-11)※駐車場の用意はございません。

4. 主催:公益社団法人全日本フルコンタクト空手道連盟

5. 後援(予定):公益財団法人日本骨髄バンク/厚生労働省/国土交通省/スポーツ庁/東京都/株式会社ジェイ・スポーツ/他

6. 出場資格:

- ①1977年(昭和52年)4月2日～2011年(平成23年)4月1日生まれの健康でかつ感染症などの疾患がない男女(女子は大会時に妊娠していないこと)。
- ②加盟各団体主催の全国大会や各地区大会等で優秀な成績を収めている者(日本国籍を持たない国内団体所属選手については、6カ月以上の日本在住を証明できる方に限り資格を有する)。
- ③公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構(JADA)が提供するインターネット学習ツール「リアルチャンピオンクイズ」を受講すること(3/9・月までに受講完了してください。詳細は4ページを参照のこと)
- ④大会当日(5/30)に18歳未満の選手は「18歳未満競技者親権者 同意書」の提出すること(5ページの同意書を印刷、必要事項を記入の上、体重計測(計量)時に係へ提出)

7. 階級:男女各5階級

男女/階級	軽量級	軽中量級	中量級	軽重量級	重量級
男子	60 kg未満	60 kg以上 70 kg未満	70 kg以上 80 kg未満	80 kg以上 90 kg未満	90 kg以上
女子	50 kg未満	50 kg以上 54 kg未満	54 kg以上 59 kg未満	59 kg以上 65 kg未満	65 kg以上

8. 試合形式:全日本フルコンタクト空手道連盟試合規約(公式HP参照)に準じた直接打撃制組手競技

9. エントリー:

- ①方法:オンラインエントリー(専用フォームは公式HPに掲載します)
※エントリー完了後(フォーム送信後)の出場キャンセルはできません。出場料をお支払いいただきます。
- ②期間:2月16日(月)15時00分～3月2日(月)15時00分 ※期間終了後の受付はいたしません。
- ③確認:エントリー期間中、公式HPにて定期的に出場者一覧を掲載します。また締め切り後、所属長に出場選手一覧をメール送信(3/10 予定)しますので、選手・所属長はエントリーが完了されているかを確認してください。
- ④訂正:エントリー期間終了後、所属長によるエントリー内容の確認期間(3/10～16 予定)を設けます。所属長は選手データの内容を確認し、訂正がある場合は所属長より大会事務局までメールにてご連絡ください。なお、あくまで氏名の漢字間違いなどのみが訂正可能です。出場階級の変更や選手の追加・キャンセルの受付はできませんので、フォーム送信の際は今一度ご確認をお願いいたします。万が一間違った内容を送信された場合は、エントリー期間内に所属長を通じて大会事務局までメールにて訂正内容をお送りください。

10. 出場料:

- ①JFKO 加盟団体に所属している選手 ……16,500 円
- ②JFKO 加盟団体に所属していない選手 ……27,500 円

11. 支払方法:

- ①JFKO 加盟団体…団体一括での銀行振込。選手の確認期間終了後に所属長へ出場料一覧表をメール送信します。選手は所属長へ出場料をお預けください。
- ②JFKO 非加盟団体…個人での銀行振込。選手の確認期間終了後に振込先をメール送信します。選手名義にてお振り込みください。

12. スケジュール:

グループローテーション制(階級をいくつかのグループに分割して試合進行)を採用します。アリーナには人数制限を設ける予定です。一方、観客席には人数、グループ入れ替え等の制限は設けません。なお本大会は大会初日に男子各階級はベスト8進出、女子各階級はベスト4進出まで試合を行います。詳細は確定次第、公式HPに掲載(4月上旬予定)します。

13. 選手の入場エリア・観戦エリア:

選手の入場エリア・観戦エリアについては、下記をご参照ください。チケット販売の詳細については調整中です。確定次第、公式HPに掲載いたします。

①大会初日

- a)アリーナ・・・自身の試合または他選手に対するセコンドの場合のみ入場可(当該試合が終了後、速やかにアリーナを退出)。アリーナに着席にて観戦する場合は別途チケットを購入してください。
- b)スタンド・・・3Fまたは 4Fスタンドにて着席、観戦可(出場料に入場料金が含まれています)。

②大会2日目

- a)アリーナ・・・自身の試合または他選手に対するセコンドの場合のみ入場可(2 日目に勝ち残れなかった選手もセコンドは可能です。当該試合が終了後、速やかにアリーナを退出してください)。アリーナに着席にて観戦する場合は別途チケットを購入してください。
- b)スタンド・・・3Fまたは 4Fスタンドにて着席、観戦可(出場料に入場料金が含まれております)。

14. 試合時間:

階級	1 回戦～準々決勝戦	準決勝戦/決勝戦
男子各階級	本戦 2 分、延長戦 2 分(マスト判定)	本戦 3 分、延長戦 2 分、再延長戦 2 分(マスト判定)
女子各階級	本戦 2 分、延長戦 2 分(マスト判定)	本戦 2 分、延長戦 2 分、再延長戦 2 分(マスト判定)

※試合時間は変更する場合がございます(主催者判断)。

15. 着用防具:○印は「着用義務が有り」の意、×印は「着用を禁ずる」の意

階級	拳	脛・足甲	下腹部	膝	胸部	赤帯	マウスピース
男子各階級	×	×	○	×	×	○	任意
女子各階級	×	○	○	×	○	○	任意

※1 防具は「防具ガイドライン(公式 HP 参照)」に記載の商品のみが着用可能です。必ずご確認ください。

※2 防具(赤帯含む)の貸し出しは一切行いません。選手ご自身でご準備をお願いいたします。

※3 女子選手は計量時に防具チェックを実施します。チェック未済の場合や、不適格とみなされた場合は試合出場できません。

16. 注意事項:

- ①出場選手(団体代表者・同伴者・セコンド・保護者・関係者含む)は、主催者が設けた全ての規約、規制、本要項記載事項、公式 HP 掲載事項、その他の指示に従って行動してください。規約等の違反が認められた(主催者判断)場合、その場で出場資格を取り消すだけでなく、以後の大会についても出場選手だけでなく所属流派・団体の出場もお断りいたします。
- ②出場選手(団体代表者・同伴者・セコンド・保護者・関係者含む)による審判や判定、運営に対する異議は一切受け付けません。なお苦情や粗暴・非礼な振る舞い(主催者判断)を確認した場合、その場で出場資格を取り消すだけでなく、以後の大会についても出場選手だけでなく所属流派・団体の出場もお断りいたします。
- ③運営上の失格(自身の試合開始時刻の管理不備、防具や赤帯の不備等)がございます。その際、主催者(審判員・スタッフ含む)への苦情は一切受け付けません。詳細は公式 HP に掲載の「試合規約」、「防具ガイドライン」を合わせてご確認ください。
- ④未成年の申込者は必ず保護者に出場申込書類一式を読解してもらい、内容了承の上で申し込んでください。また大会当日は所属団体の代表者または保護者等による保護監督を受けてください。また、大会当日(5/30)に 18 歳未満の選手は公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構が定める「18 歳未満競技者親権者 同意書」の提出が必要です。本要項 4 ページの同意書を印刷、必要事項を記入の上、**体重計測(計量)時に受付に提出**してください。
- ⑤大会当日、試合開始時刻の管理は当該試合に出場する選手の責任で行ってください。全試合の開始時刻に、当該選手が所定位置に不在の場合は 理由の如何に関わらず失格となります。その際、主催者(審判員・スタッフ含む)への苦情は一切受け付けません。
- ⑥**出場全選手は主催者指定の体重計測(計量)が必須です。**計量は男女同室で指定服装【道着下(ズボン)と半袖Tシャツ】にて計測します。計測値から 1 kg 差し引いた数値を**公式体重**とします。なお、この指定服装以外で計量する場合は、計測値が公式体重となります。下着のみ、裸身での計量は固くお断りいたします。なお次の場合は**失格**です。**(a)公式体重が各階級の規定体重を超過した場合、(b)エントリー時に申告した体重と公式体重の間に 7 kg 以上の差がある場合(規定体重内に収まっても失格)、(c)指定時間内に計測ができない場合。**なお計量は大会前日(5/29・金)と大会当日(5/30・土)の試合開始前を予定しております。29 日(金)の計量に合格した選手は 30 日(土)に計量する必要はございません。計量の詳細スケジュールは確定次第、公式 HP に掲載いたします。また、女子選手は計量時に防具チェックを実施します。本大会で使用するサポーターを必ず持参してください。チェック未済の場合や、不適格とみなされた場合などは試合出場ができません。

るのでご注意ください。

- ⑦大会前に生じた負傷の為にテーピングを必要とする時は、必ず傷病名の記載された整形外科医師による診断書(接骨師等、医師でない人物の書いた文書は診断書と認められません)を持参し、大会当日、大会医師の認定を受けてください。大会医師によるテーピング上への検印をもって、試合中のテーピングは許可されます。また同様に試合進行後に生じた負傷に対するテーピングについても、大会医師による診察後の検印が必要です。ただし、「試合中のサポーター・テーピングは原則として認めない。」という大会の原則に則り、安易なテーピングの使用は許可されないということをご了承ください(ブリーズライト等の鼻腔拡張テープ含む)。その他、以下についてもご注意ください。

- a) 試合の公正の原則に基づいて、テーピングは選手自身、あるいは選手を支えるスタッフが巻く。医療班は一切の手助けをできない。
- b) テーピングが試合において武器となりうると判断した場合は巻き直しを指示する。基本的には2重巻き程度までとする。
- c) 以上の規定以外にも、審判長と協議して不適切と判断した場合、巻き直しを命ずる。

なお、本大会医師が許可しないテーピングを使用した場合は失格です。前述の許可後に、許可証部分(検印など)を切り取って、あらたに巻き直したテーピングの上に貼り付けるなどの不正が発覚した場合も失格となります。詳細は公式 HP に掲載の「テーピング注意事項」を必ず確認してください。

- ⑧出場選手は、公式 HP に掲載の「服装規定」を必ず確認してください。特に女子選手が着用するインナーTシャツは、道着同様に純白としプリントや柄のないものを着用し、メーカーロゴ等のワンポイントのプリントも不可となりますのでご注意ください。

- ⑨不慮の事故などで大会出場が不可能になった出場選手は、速やかに大会事務局宛に連絡してください。

- ⑩大会当日は健康保険証を持参してください。試合中に負傷または事故(重症・死亡・後遺症含む)が生じた場合、主催者が加入している賠償保険の範囲内で被災者への補償をしますが、その範囲外の責任は一切負いません。その場合に選手及びその関係者は、主催者や大会役員等の大会関係者、及び対戦相手等に対して一切の損害賠償や苦情申し立てをしないものとします。なお保険適用の申請は、大会終了後 1 週間以内に主催者に連絡(メール)してください。それ以降は受け付けません。

- ⑪出場選手が正当な理由なく試合放棄した場合、以下の場合を除いて 15 万円の弁償金を支払う事になります。

- a) 大会医師の診察を受け、その結果試合続行不可能と判断された場合。
- b) 試合直前又は試合中に本人に関する不慮の事故が発生し、大会実行委員長より退場を許可された場合。

- ⑫申込人数が規定に満たない部門は開催を取り止める場合がありますことをご了承ください。その際は出場料を返金いたします。

- ⑬会場内での写真・動画撮影は制限いたします。但し、以下を禁止とします。

- a) 運営の妨げになる場所での撮影
- b) 三脚を立てての撮影
- c) 試合動画をソーシャルメディアにアップロードし不特定多数に公開すること

またアップロードする動画や写真、コメントには以下のものを含まないようにご注意ください。これらが認められた場合は削除申請などを行います。

- d) 選手や各団体を誹謗中傷するもの
- e) 著作権侵害や違法性(他人のプライバシーなど)が認められるもの

- ⑭出場選手の肖像権は主催者に帰属します。出場選手の映像や画像(氏名や住所の一部等も含む)は、主催者が発行する広告、出版物、ホームページ等に使用することがあります。また、各種メディアが取材する場合があります。映像や画像が放映、掲載される場合があることをご了承ください。

- ⑮本大会は、日本アンチ・ドーピング規定に基づくドーピング・コントロール対象大会となり、出場申込をされた時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。また、未成年者(18 歳未満)については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意書を大会事務局へ別途提出していただいた選手のみ出場が可能です。万が一、ドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意してください。また、血液検査の対象となった選手は、採血の為、試合終了後 2 時間の安静が必要となりますので合わせて留意願います。日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容及びドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認してください。

- ⑯詳細スケジュールは確定次第、公式 HP に掲載します。トーナメントの発表は 4 月中旬に公式 HP にて公開予定です。ゼッケンは 5 月中旬の送付を予定しております。なお、ゼッケン送付先は、(a)加盟団体の選手…団体登録の住所へ出場選手分を一括送付。(b)非加盟団体の選手…選手個人宅(申込フォームに入力した住所)へ送付。となります。

- ⑰お預かりした個人情報は主催者にて厳重に管理し、大会での連絡業務以外の目的で許可なく使用することは一切ございません。

- ⑱主催者の判断によって、本大会に関する事前告知のない変更が生じる場合がございます。

- ⑲本要項に記載のない事項が生じた場合は、別途主催者がこれを定めます。

17. アンチ・ドーピング インターネット学習ツール「リアルチャンピオンクイズ」の受講について

選手はアンチ・ドーピングの理解を深めるため、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構(JADA)が提供するインターネット学習ツール「リアルチャンピオンクイズ」を受講してください。

① サイトへのアクセス方法: 下記のいずれかの方法によりサイトにアクセスし、受講してください。

a) 「JADA リアルチャンピオンクイズ」と検索

b) 下記アドレスをコピー＆ペースト

<https://www.realchampion.jp/basic-learning/game/quiz/ja/>

c) 下図の QR コードをスキャン



この画面が表示された場合はここをクリック

知識やスポーツの理解への確認できるLEVEL1~3まで5問ずつの簡単なクイズです。アプリ、自身のスマートフォンからも挑戦できます。競技団体においては、スポーツイベント等で結果を閲覧・分析することもできますので、JADAまでお問い合わせください。クイズの問題は随時更新しますので、予めご了承ください。

Real Champion Quiz

② 注意点:

a) 登録コードは「**JFKO2026**」と入力してください(大会事務局よりJADAへ確認する為のコードです。必ず入力してください)。

b) レベルは3段階ありますが、今大会はどのレベルを受講しても構いません(全てのレベルを受講することも可能です)。

c) 受講後にダウンロードできる**修了証の提出は必要ありません**が、アンチ・ドーピングに関する理解を深めるため、全問正解になるよう是非チャレンジしてください。クイズは何度でも受講することが可能です

選手名を入力

名前(修了証に印字されます)

空手 太郎

該当する年齢を選択

年齢

19~23

居住地を選択

出身地(※国スポ競技者の場合は出場都道府県)

東京都

「国内レベル競技者」を選択

あなたは?

国内レベル競技者

(※アスリート・カテゴリーが不明な方はこちら)

「空手」を選択

競技

空手

必ず「JFKO2026」と入力してください
登録コードが未入力の場合、大会事務局は
選手の受講完了を確認できません。

登録コード(競技団体等から指定があった場合は記入)

JFKO2026

☒

クリーンスポーツ推進の目的にのみ、JADAが登録情報や回答履歴を
所属先/派遣元/競技大会主催者に対して共有することに同意します。

コース選択へ

大会当日(5/30)に18歳未満の選手は、本ページを印刷し、必要事項を記入、要事項を記入の上、体重計測(計量)時に係へ提出してください

公益財団法人
日本アンチ・ドーピング機構 御中

18歳未満競技者親権者 同意書



私、【親権者氏名】(ふりがな) は、【18歳未満の競技者】(ふりがな) (以下「甲」) の親権者として、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構(以下、「JADA」)に加盟している競技団体に登録するすべての競技者(甲を含む)に、世界アンチ・ドーピング規程、同国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程(以下「規程等」といいます。)が適用されることを理解します。

更に、ドーピング検査や検体分析、結果管理その他の規程等において定められる一連の手続(以下「ドーピング・コントロール手続」といいます。)の内容を理解し、甲に当該内容を理解させます。

また、甲がドーピング検査の対象となり、採取検体の種類を問わずドーピング検査を受けることに同意し、ドーピング・コントロール手続に服することに対して異議を申し述べません。また、規程等が随時更新されることも理解します。

本同意は、甲が満18歳となるまで有効とし、本人が18歳になるまでの間に親権者が私以外にかわった場合には遅滞なく私から貴団体に通知し、新たな親権者から同意を得ることを誓約します。

また、私は、過去の情報を含む、甲に関するすべての情報(個人情報を含む)並びに本同意書が、検査やインテリジェンス活動等のアンチ・ドーピング活動に必要な範囲で、世界アンチ・ドーピング機構、国内外の競技連盟、主要総合大会組織、独立行政法人日本スポーツ振興センター等に提供されることに同意します。

年 月 日

【親権者】	【競技者】(甲)
住 所： _____	競 技 名： フルコンタクト空手 _____
自 署： _____	住 所： _____
_____	自 署： _____
_____	生年月日： _____ 年 _____ 月 _____ 日
上記内容について了解いたしました。	

ver.202101

【大会事務局】
公益社団法人全日本フルコンタクト空手道連盟
e-mail: info@fullcontact-karate.jp
公式 HP: http://fullcontact-karate.jp/



スポーツ振興基金助成事業申請活動

独立行政法人日本スポーツ振興センター

第10回全日本フルコンタクト空手道選手権大会は
スポーツ振興基金助成の申請事業です